

AHDカメラ
TC7000 と
ワイドタイプ^o縦型液晶モニタを活用した
鉄道会社様向け
乗降確認カメラ適用事例

TOSHIBA

東芝テリ-株式会社

営業部 第二営業担当

4000-0561

© 2023 Toshiba Teli Corporation

目次

- 01 ご要望事項（課題）
- 02 適用理由（解決策）
- 03 システム概要・特長
- 04 システムイメージ
- 05 適用後の効果
- 06 機器の特長

01. ご要望事項（課題）

1. 乗降確認カメラは**運転保安設備**であり、**遅延のない映像**での確認が必須であると同時に、**細部まで鮮明な映像**で確認がしたい。
2. ホームドアの開閉（乗客の挟まり他）状況や、乗客の乗り降りの状態監視に際し、できるだけ**広い範囲**を対象として、且つ**視認性高く**監視したい。

02. 適用理由（解決策）

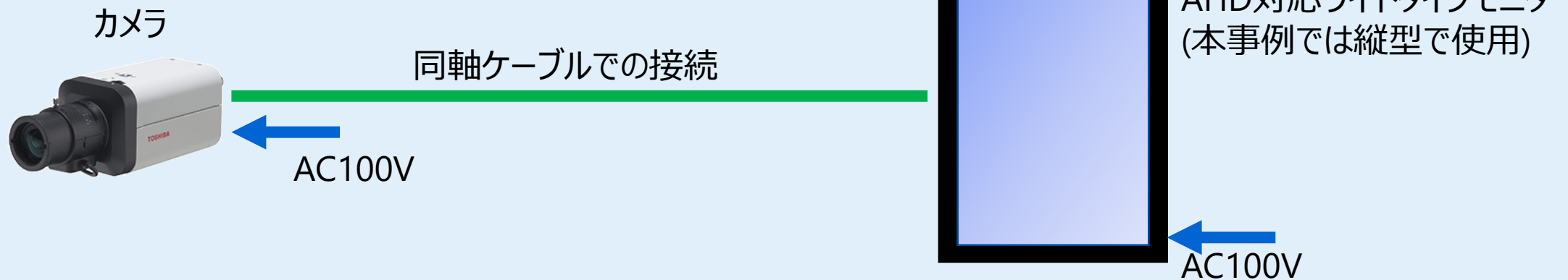
以下の提案ポイントのご評価をいただく

1. AHD2.0方式のカメラであるTC7000を納入することで、**高画質な鮮明映像**で、**遅延のない監視**が可能となる。
2. **AHD入力対応のワイドタイプ液晶モニタ**を選定し、カメラ、及びモニタを90°回転させ**縦型配置**とすることにより、有効な**監視画角を広げることが可能**となり、従来**小さく見えづらかった遠方の被写体**も、**視認性高く確認**することができる。

03. システム概要・特長

- TC7000とモニタを**接続するだけで**映像表示可能。（カメラとモニタは**1対1接続**）
- TC7000はフルHD対応の為、従来（アナログ方式）の**約6倍の解像度**を実現でき、またAHD方式の為、**遅延の無い**※映像表示ができる。
- ワイドタイプ液晶モニタを縦型に設置することにより、**奥行きのある映像**で「見たい場所」を**視認性高く**監視・確認することができる。

【接続構成】



※：AHD方式は、映像の伝送遅延が殆ど発生しません。

04. システムイメージ

【使用イメージ】



05. 適用後の効果

1. ホームドアの開閉（乗客の挟まり他）状況や乗客の乗り降りの状態が鮮明な映像で確認できるようになり、**ホームの安全性向上が図れた。**
2. 縦型映像の監視により、既設の横型モニタの映像では小さく見えづらかった遠方まで確認可能となり、映像確認時の**視認性向上が図れた。**
3. 縦型液晶モニタを採用したことにより、**建築制約により従来設置が難しかったホームにもおいても適用可能となった。**



06. 機器の特長

◆AHDカメラ TC7000

- フルHD対応、高性能DSP搭載（高解像度を実現）
- AHD2.0方式とNTSC方式のハイブリッド型高感度カラーカメラ
- 自動感度制御 DAY/NIGHT切替機能を搭載
- 明るさの異なる場所を同時撮影できるワイドダイナミックレンジ機能搭載



※レンズは別売

◆AHD対応ワイドタイプ21.5型モニタ

- AHD対応、高精細な映像表示
- 広視野角のため、広い角度からもはっきり監視が可能
- ノイズリダクション機能で、映像ノイズやざらつきを低減
- 映像信号のスルー出力に対応した、高い接続冗長性



ご注意とお願い

- ◆ 本資料に記載の内容は、事前のお断りなしに変更することがあります。
- ◆ 記載の商品／システムは、特定のエリアの映像監視を目的として設計・製造しておりますが、商品／システム単独で犯罪の抑止や事故の防止を保証するものではありません。
- ◆ 記載の商品／システムの使用または使用不能から生ずる付随的な損害につきましては、当社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。
- ◆ 記載の商品／システムで撮影された映像の内、個人を特定できる情報は「個人情報」に該当しますので、法令に従って適切にお取り扱いください。
- ◆ ご不明な点、最新の情報、導入にあたっての詳細につきましては、弊社営業担当までご照会いただきます様お願い致します。

TOSHIBA